目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向け取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	2	入居時に管理者等は利用者や家族から、生活歴や大切にしてきたことなどの聞き取りをしている。また、日々の暮らしの中で、職員は利用者から、馴染みの暮らしぶりを記載する欄を設けられ、情報を収集しているものの、簡易な記載内容にとどまっているものも見受けられるため今後はより詳細な情報を把握し、サービスの質の向上に活かされるようにする。	入居者にとってホームが終の住処として楽しく安心して暮らせるよう入居者に関するより詳細な情報を把握してサービスの質の向上に生かす。	入居時や入居後も引き続きフェイスシートに、より詳細な情報を記載し共有するようにする。	3 か月	ユニット長会議や朝の申し送り時のミーティング、ユニット会議などで記載方法などを確認して必要時は手直しなどしている。
2	1	利用者家族等のアンケート結果から、事業所の出来事や職員の入退職が十分に伝わっていないことが窺えるため、事業所便り等を活用して職員の入退職を掲載したり、ほとんど入退職のない場合には、その旨を家族に伝えたりするなど、理解が得られるように職員間で検討することを期待したい。	利用者ご家族様に事業所の出来事や職員の入退職など定期的にご報告し、ホームの運営が適切に行われ、ご利用者も安心して過ごされていることをご理解いただく。	毎月ご利用者ごとにユニットニュースやお手紙を郵送しているが職員の入退職についても記載しご理解いただくようにする。	2 か月	職員の入退職については取り組みが充分でなかったため改めて令和6年2月からお手紙や面会時などでご報告している。
3	50	災害発生時における地域との協力体制の構築について	災害発生時においても地域との連携で入居者の安全確保ができる。	町内会に災害発生時の応援、協力をお願いする。	5 か月	未達成。本年令和6年4月の第1回運営推進会議に出席された民生委員様には災害時には応援、協力をお願いしたいと伝えたがR6年4月新年度の町内会総会でも自主防災会役員(5名)が正式に決まったことから近日中においてお願いに行く予定。
4	39	町内会に参加しているがコロナ禍もあり地域行事に参加することができていない。	地域の行事に参加してホームの運営等についてご理解いただく	1. 町内会の行事が再開できるよう協力する。	6 か月	1. 令和5年10月の秋祭りからホームも参加できるようになり、久しぶりにお神輿の搬入ができた。町内の子供たちが担ぐお神輿を見て入居者の皆様も大変喜ばれていた。町内会の行事が再開できて良かった。

5	49	事業所として、運営推進会議の参加メンバーや家族に、書面等でサービスの評価結果を報告しているがコロナ禍が継続していたこともあり、目標達成計画の取り組み状況などの継続的な取り組み迄は確認してもらうことができていない。	早急に取り組む	1.運営推進会議等で報告していく。 2.運営推進会議に出席されていないご家族様には報告書等でお知らせしていく。	3 か月	次回の運営推進会議等で報告の予定。
6	51	地域のケア拠点としての機能と役割について 1.事業所は認知症ケアの実践力を生かして地域に向けての情報発信したり、啓発活動に取り組む(広報活動や介護教室の開催、認知症サポーター養成研修や地域の研修・集まり等での講師や実践報告等) 2. 地域の高齢者や認知症の人、その家族等への相談支援を行う。 3. 地域の人たちが集う場所として事業所を解放、活用している。(サロン・カフェ・イベント等交流の場、趣味活動の場、地域の集まりの場等) 4. 介護人材やボランティアの養成など地域の人材育成や研修事業等の実習の受入に協力している。 5. 市町や地域包括支援センター、他の事業所、医療、福祉、教育等各関係機関との連携を密にし、地域活動を協同しながら行なっている。(地域イベント、地域啓発、ボランティア活動等)	できることから取り組む	1. 電話や訪問で入居相談を受けた際にはどんなことで困っているのかお聞きして、ホームの暮らしや費用、介護保険の仕組みなど丁寧に説明する。 2. ご近所で空き室を探している方の問い合わせには当ホームに空き室がない場合でも近くのホームに問い合わせを代わりにおこなったり、連絡先を教えたりして紹介を行う。これまでも何度か他の施設を紹介したりした。	1 か月	コロナ禍で家族の面会も状況によっては制限せざるを得ないこともあって十分ではないができることから取り組んでいる。

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。